

ウィリアム・キャッスル

William Castle

生年月日 1914/04/24

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク市

没年 1977/05/31

【バイオグラフィ】

■本名はWilliam Schloss。ブロードウェイの俳優となり、ハリウッドに進出。やがて監督をするようになり、「ラスティの伝令」や「タイコンデロガの砦」などを発表。57年の“Macabre”からホラーを手掛けるようになり、劇場自体にギミック（仕掛け）を施した独自の上映方法が話題となる。以後、「地獄へつづく部屋」では劇場にガイコツをワイヤーで吊し、「ティングラ―／背すじに潜む恐怖」では座席に微電流を流したりした。「血だらけの惨劇」では、ラストでコロムビアのトレードマークである女神の首を刎ねて話題になった。また製作者としても活躍し、「ローズマリーの赤ちゃん」、「燃える昆虫軍団」などを送り出した。77年、心臓発作で死亡した。

【フィルモグラフィ】

燃える昆虫軍団 (1975)	製作, 脚本
セックス・シンボル (1974)	出演
Shanks (原題) (1974)	監督
真夜中の恐怖 (1972~1973)	製作総指揮
暴動 (1969)	製作
ローズマリーの赤ちゃん (1968)	製作
危機一髪! 西半球最後の日 (1968)	製作, 監督
間抜けなマフィア (1967)	監督, 製作
幽霊たちの饗宴 (1967)	監督, 製作
ナイト・ウォーカー 夜歩く者 (1965)	監督, 製作
血だらけの惨劇 (1963)	監督, 製作
戦慄の殺人屋敷 (1963)	製作, 監督, 製作
第三の犯罪 (1961)	監督, 製作
13ゴースト (1960)	監督, 製作, 脚本
地獄へつづく部屋 (1959)	監督, 製作, 製作
ティングラ―／背すじに潜む恐怖 (1959)	監督, 製作
カメラマン・コバック (1958~1960)	監督
辺境の掠奪者 (1954)	監督
タイコンデロガの砦 (1953)	監督
消えた黄金 (1951)	監督
ラスティの伝令 (1946)	監督